
GNN-310 NIM LOGIC MODULE (ECL)

ニム ロジック モジュール (ECL 仕様)

概説

この NIM モジュールは素粒子・原子核実験等に使用されるさまざまな論理回路を自由に構成するためのユニバーサルな論理回路モジュールです。

アルテラ社の FLEX10K (5 万ゲート) を搭載しており、

トリガー回路・データ読み出し回路・スケーラ回路等さまざまな論理回路として動作させることができます。開発したロジックは内蔵の ROM に書き込んでおけば電源を切っても同じロジックを保持することができます。

また内蔵の USB インターフェースを経由し PC から制御・モニターすることが可能です。原子核実験、素粒子実験を行なっている人にとって論理回路設計の入門用また、複雑なモジュールを作るための試験用、HDL による回路設計の入門に最適です。



特徴

NIM 入出力、 ECL 入出力 あり

NIM 1 w 幅

USB コネクタ搭載

内蔵 クロック 4 8 MHz

姉妹品に GNN - 3 1 0 S

GNN - 3 1 0 N

GNN - 3 1 0 K

上記モデルは期間限定生産品です

仕様

入力信号 : ECL 差動 16チャンネル×5 (hif3fc-34pa-2.54ds) hirose 社製

2チャンネル NIMファーストネガティブ信号

入力インピーダンス 50

レモ型同軸コネクタ

出力信号 : ECL 差動 16チャンネル×1 (hif3fc-34pa-2.54ds) hirose 社製

2チャンネルNIMファーストネガティブ信号

出力インピーダンス 500

レモ型同軸コネクタ

入出力信号遅延 12ns (論理回路での処理遅延を除く)

USB リアパネル

FLEX・ROMへのダウンロードはリアパネルのJTAGコネクタを
経由して行います

内蔵クロック48MHz

USBドライバーソフトは付属していません。

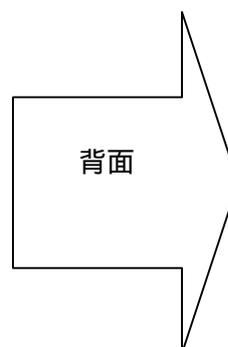
形状 : NIM1幅モジュール

電源 : +6V 1.3A **FANによる冷却が必須**

-6V 1.3A

複雑な回路になるとFLEXでの消費がこれより増加します。

詳しくはFLEXのデータシート参照



詳細は<http://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/~nomachi/FLEX/NIM/index.html>をご覧ください
